

令和5年度「学ぶ力」育成プログラム

学校番号：24518
学校名：もみじの丘小学校

改訂のポイント		<p>○日課表の変更に伴う、60分授業の効果的な運用。</p> <p>○『家庭学習の手引き』に基づく、1人1台端末を授業と家庭学習のかけ橋とする効果的な端末活用。</p>		
項目名	項目内容	項目内容の具体		
目標	「学ぶ力」の育成に係る目指す子ども像	<p>☆「自ら学ぶ方法」と「人と学び合う方法」を身に付け、意欲的に学習に取り組む姿。</p> <p>☆自分の「伸び」を実感して、新たな目標をもち、主体的に学習に取り組む姿。</p>		
「学ぶ力」に関する成果や課題	主体的に学習に取り組む態度	<p>【昨年度の具体的な取組】</p> <p>○本物に触れる経験や体験的で多様な活動の場を保障し、学習の充実を図った。 (最重要)</p>	<p>【成果】</p> <p>⇒スキー指導等でのボランティアやエスポラーダや助産師等の出前授業の協力を得た取組の中で、学ぶ楽しさを実感した子どもが多かった。</p>	<p>【課題】</p> <p>◇継続的に取り組む中で、さらに教育課程に関連付けていくカリキュラムマネジメントの充実。</p>
	思考力・判断力・表現力等	<p>【昨年度の具体的な取組】</p> <p>○ICTの特性や強みを生かして、思考力・判断力・表現力を育む学習活動の充実を図った。</p>	<p>【成果】</p> <p>⇒必要な情報を幅広く集め、分析したり、意見の共有を図ったりするなど、子どもが疑問や課題を自ら解決する姿が見られた。</p>	<p>【課題】</p> <p>◇情報社会で適切な活動を行うためのもととなる考え方と態度(情報モラル)の育成。</p>
	基礎的・基本的な知識及び技能	<p>【昨年度の具体的な取組】</p> <p>○TT指導、理解度や習熟度に応じた少人数指導を行いながら、分かる・できる・楽しい授業の充実を図った。</p>	<p>【成果】</p> <p>⇒一人一人のよさや伸びを認める中で、子どもが分かる喜びとともに、学んだ力をもとに学びを生かす力を実感できた。</p>	<p>【課題】</p> <p>◇子どもの自信につながるきめ細かな指導の充実と子ども自身が新たな目標をもつ場や機会の設定。</p>
今年度の具体的な改善策(取組)	取組の最重要	<p>【取組の共有】</p> <p>1人1台端末の利活用と協働的な学び</p>		
	具体的な改善策(取組)	<p>○子どもの一人一人のよさや伸びを認めるきめ細かな学習指導の充実(少人数指導 専科指導)</p> <p>○Chromebookを教育活動の「マスターキー」として</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報モラルで人権を意識できる人間尊重教育の充実 ・ICTを活用した学習の構築。(授業をアプリで/アプリで授業を) ・個別最適な学びと協働的な学びを深める学習の「質」を高め、授業改善を図る。 <p>○Chromebookの持ち帰りによる学習ソフトの活用の推進を通じた学校と家庭が連携した習慣づくりと生活習慣づくり</p> <p>○「もみじの丘小」「もみじの森小」「もみじ台中」の3校で義務教育9年間の連続性のある教育を推進するためのグランドデザインを共有し、発展的に活用していく。「課題探究的な学習」を取り入れた授業づくりを軸とし、本校の実践をまとめる。</p> <p>○事後復習教材等の導入を行い、「自ら学ぶに向かう力」を育成のためのステップづくりをしていく。</p>		
検証の方法	各種調査や子どもの自己評価指標の活用	<p>○各教科等の評価規準に基づく学習状況評価結果の活用(日常のテストやノート、観察等)</p> <p>○全国学力・学習状況調査や学校独自の学力調査結果の分析と傾向性の把握</p> <p>○「札幌市全体の共通指標」等を生かした学習到達状況の確認。</p> <p>○児童・保護者アンケート、ICTの活用に係るアンケートの分析・考察・活用</p>		